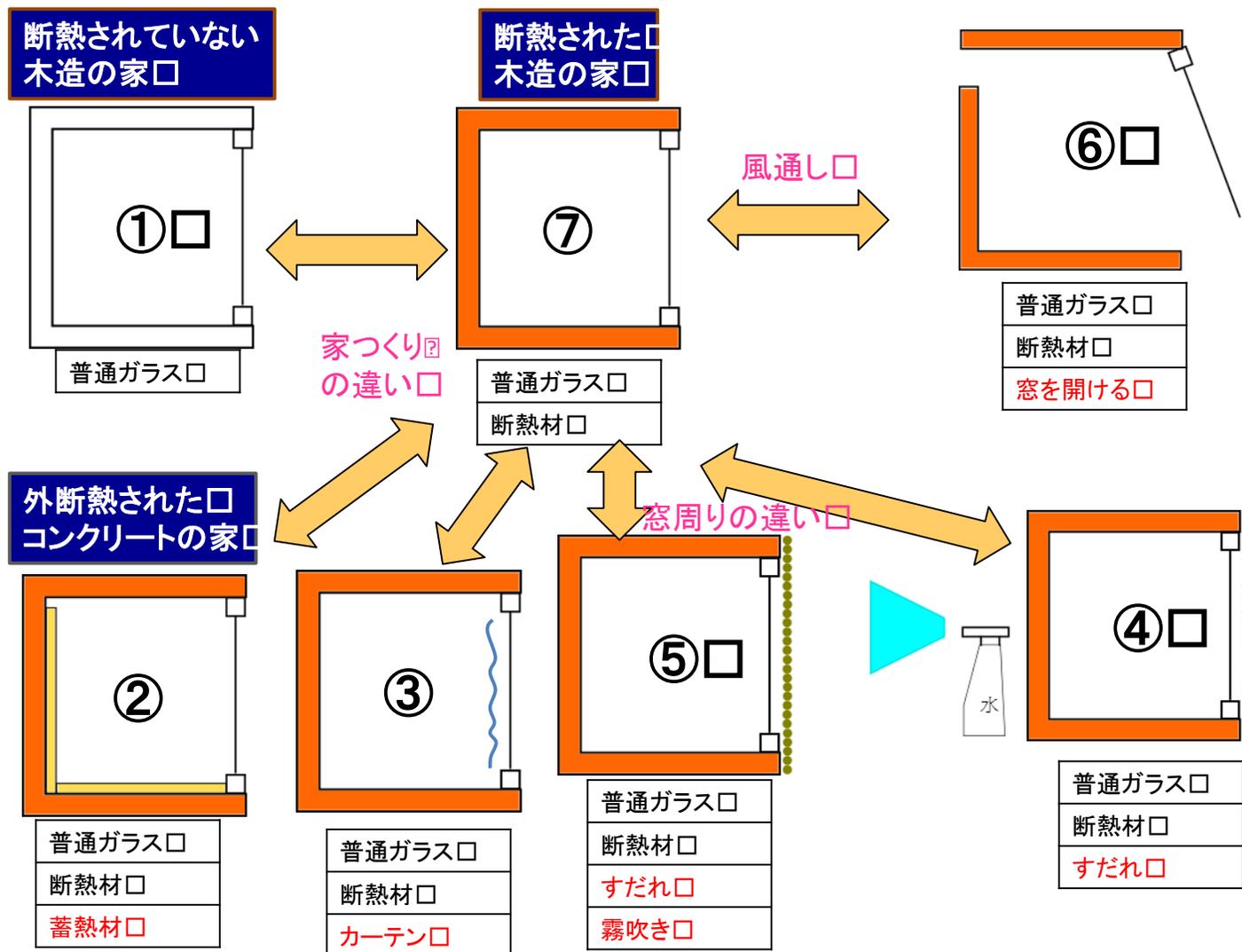
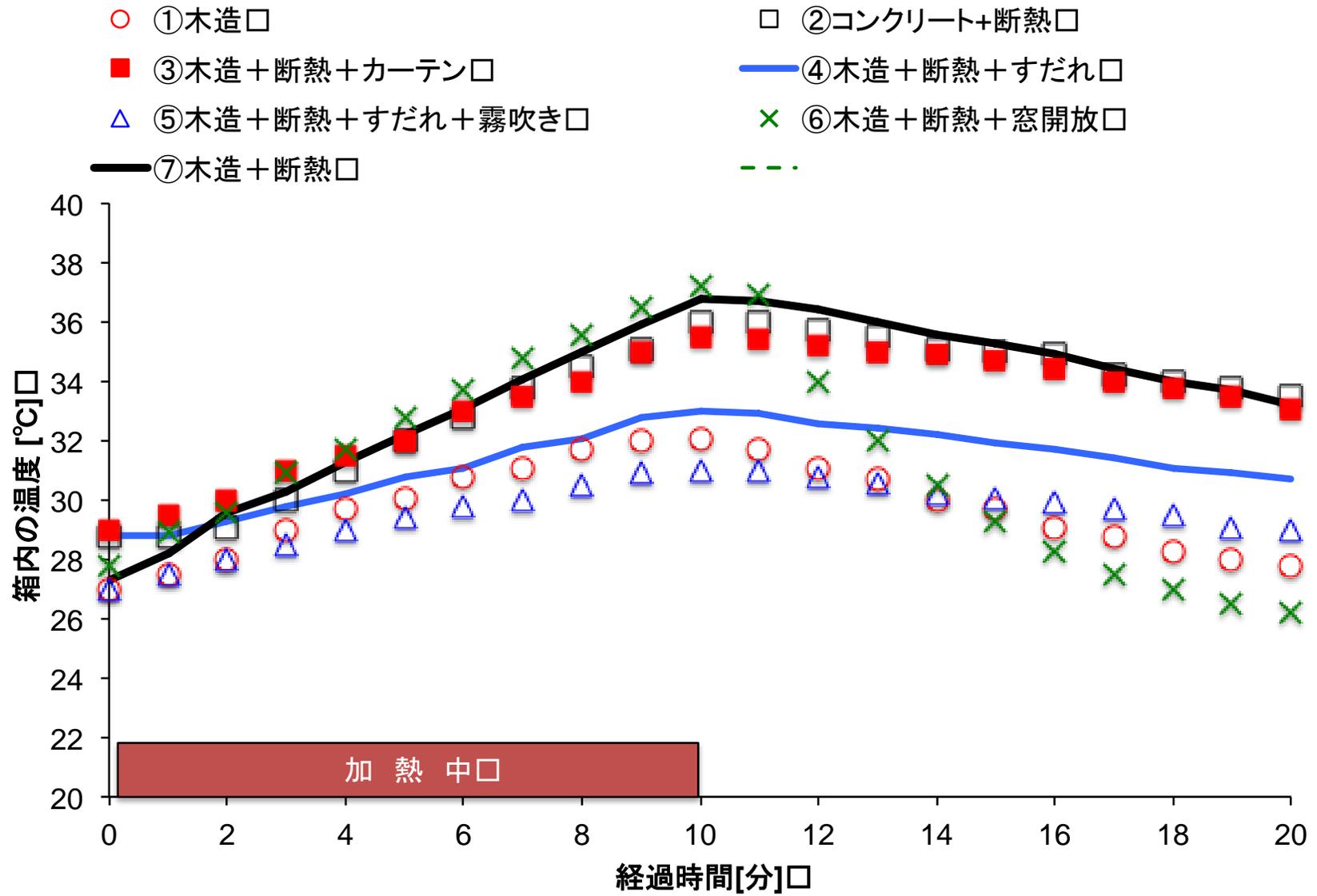


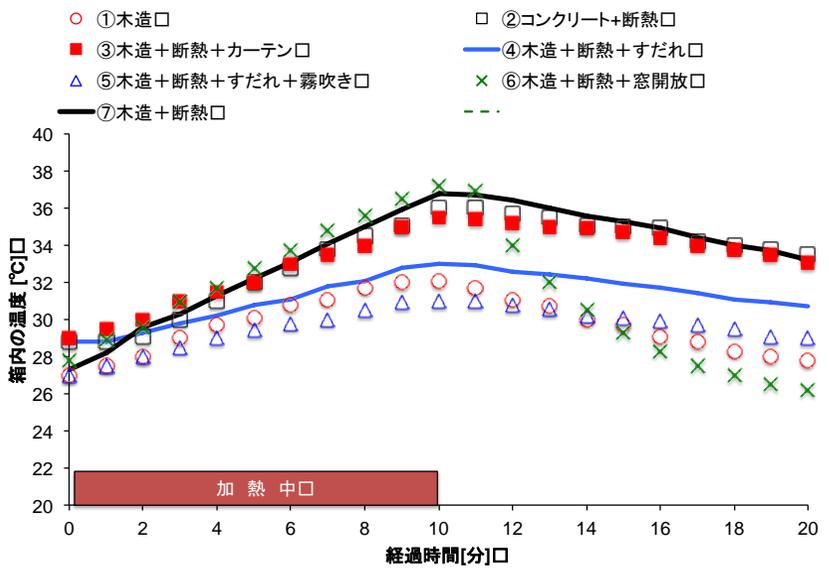
# 今回の実験ケース



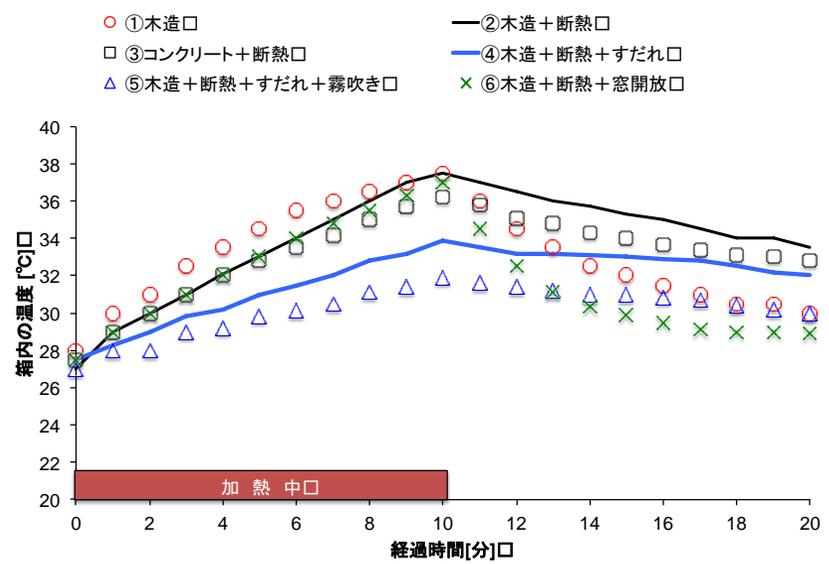
# 模型実験全体の結果（箱内温度の時間変化）



# 模型実験全体の結果（昨年の実験との比較）



(1) 今年度 (2016/07/06)



(2) 昨年度 (2015/07/02)



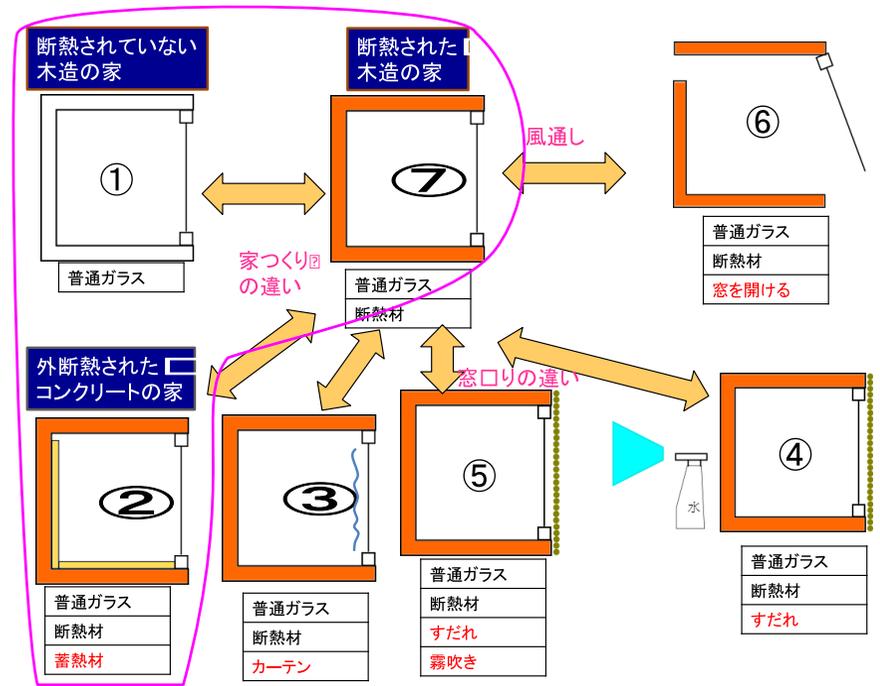
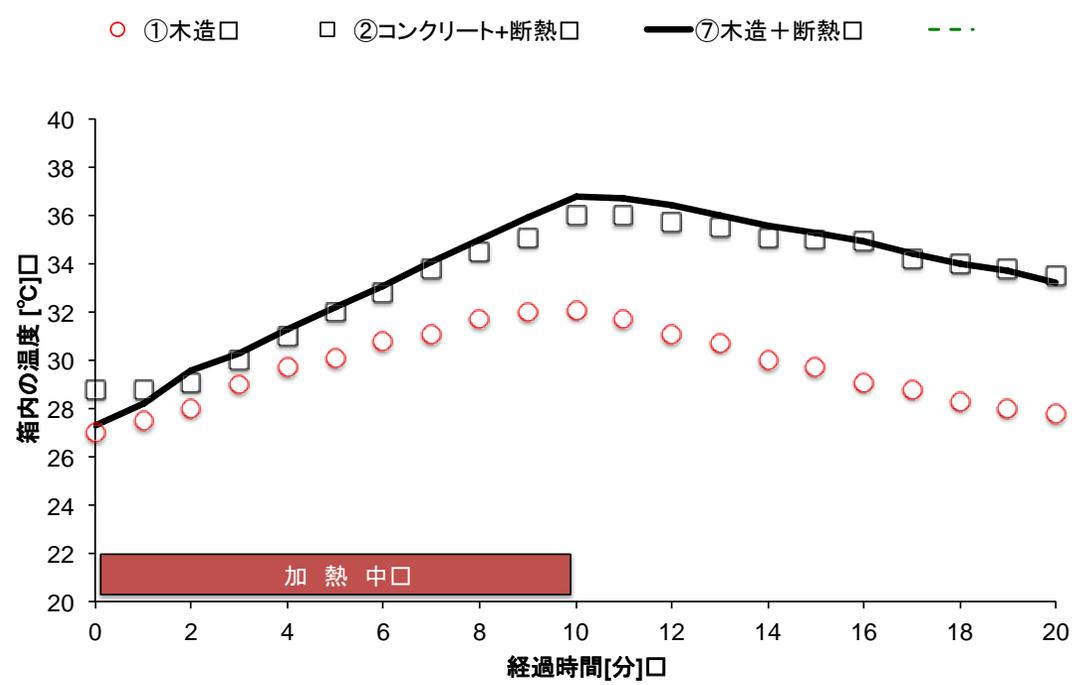
# 家の造りの違いの影響

・①の温度が全体に低い。

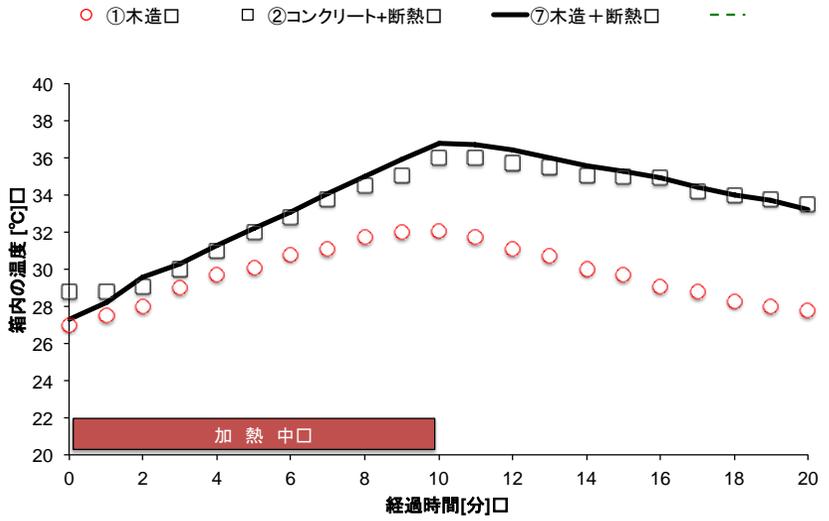
➡ 昨年の実験とは異なる傾向でした(フィラメントの向きが関わった可能性あり)。

・②は①、⑦に比べて特に加熱後の温度変化がゆるやか

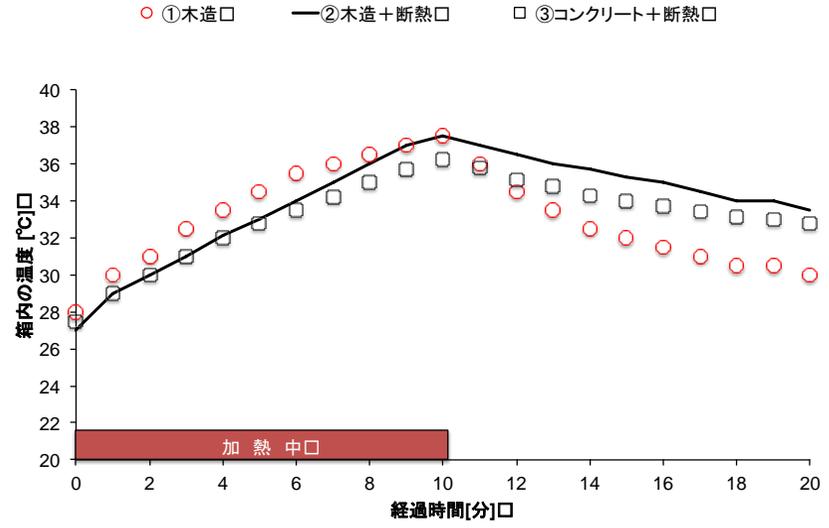
➡ 熱しにくく、冷めにくい(良い点、悪い点、それぞれ考えてみてください)



# 家の造りの違いの影響 (昨年の実験との比較)



(1) 今年度 (2016/07/06)



(2) 昨年度 (2015/07/02)



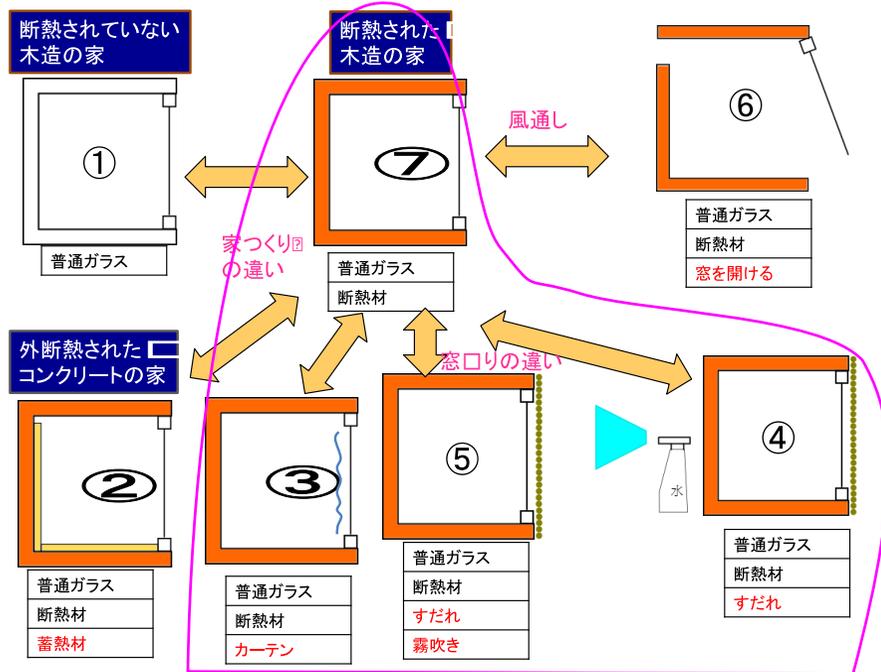
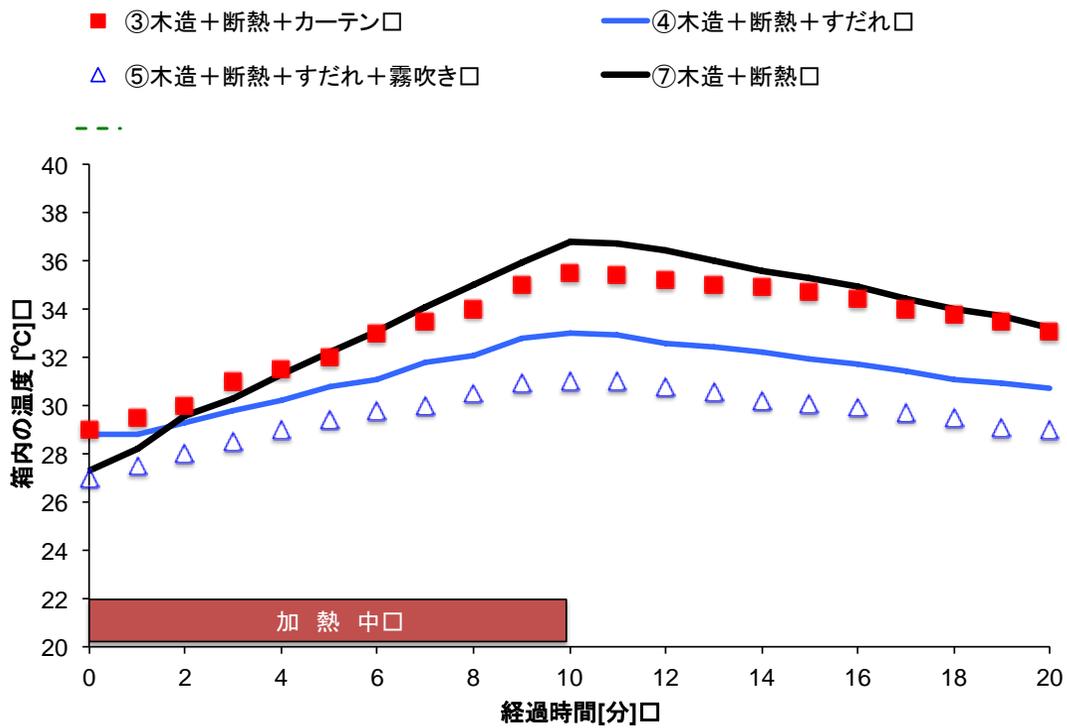
# すだれの効果（開口部の遮へい）

・⑦に比べて、④、⑤の温度が全体的に低い。⑤が最も低い。

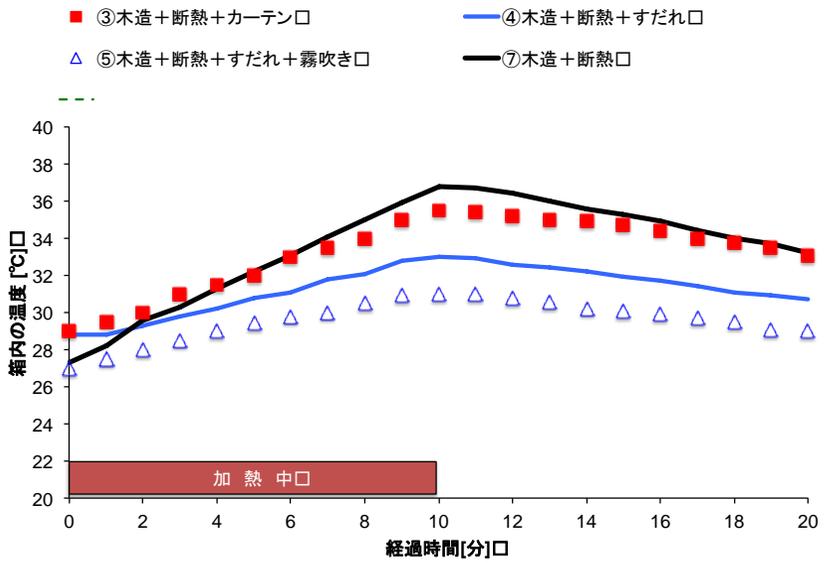
➡ 日差しを遮る効果、水の蒸発による冷却効果がよく分かる。

・(みなさんへ宿題)

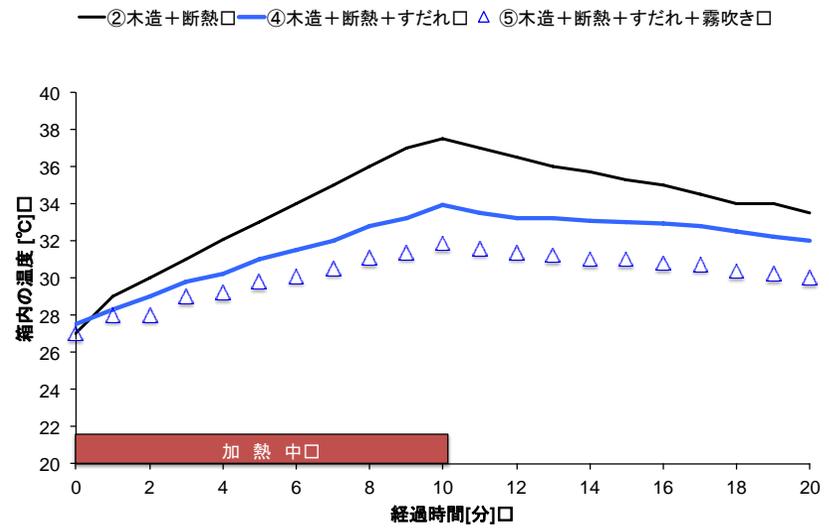
➡ ③(カーテン)は④、⑤より明らかに高温です。その理由を考えてみてください。



# すだれの効果（昨年の実験との比較）



(1) 今年度 (2016/07/06)



(2) 昨年度 (2015/07/02)



# 窓を開ける効果（風通しの確保）

・加熱中は⑥、⑦の差はほとんど無いが、⑥は窓解放後、大きく温度が低下する。

➡ 適度に風通しすることが大事であることが分かる。

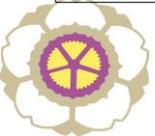
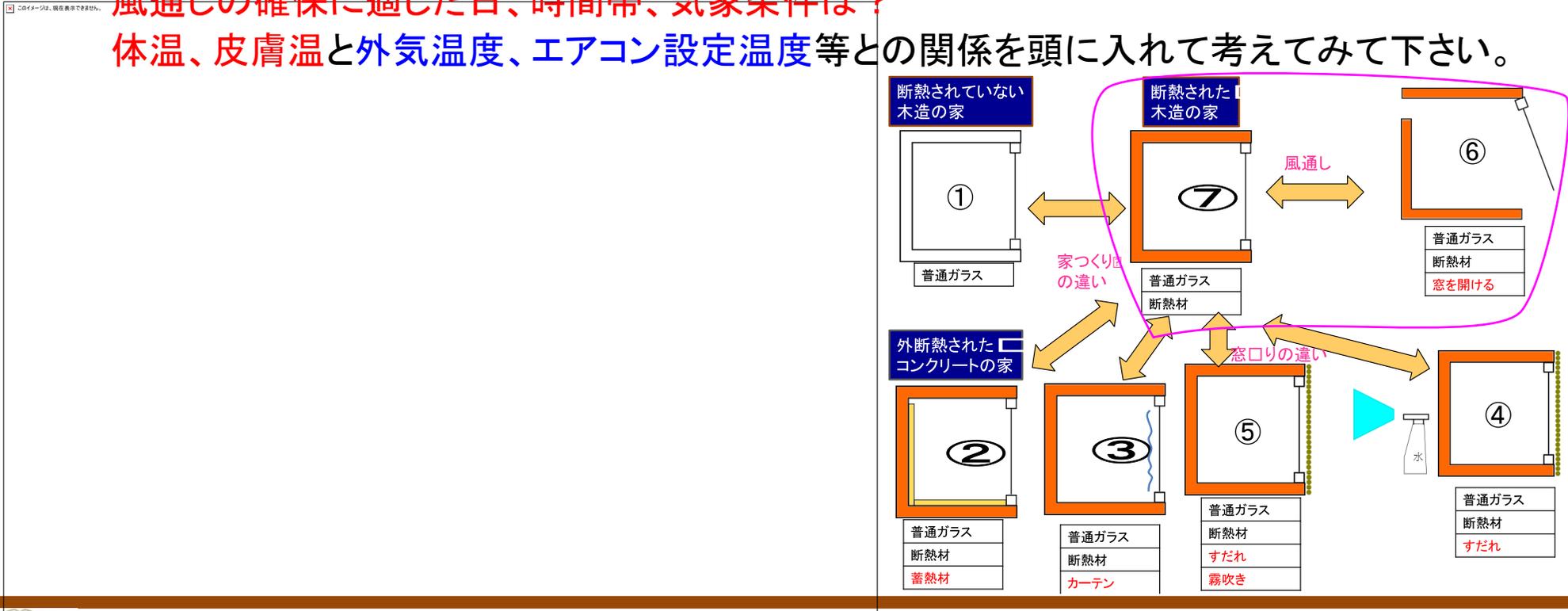
・(みなさんへ宿題)

➡ 加熱中(外が暑い時)に風通しするとどんな結果になるでしょう？

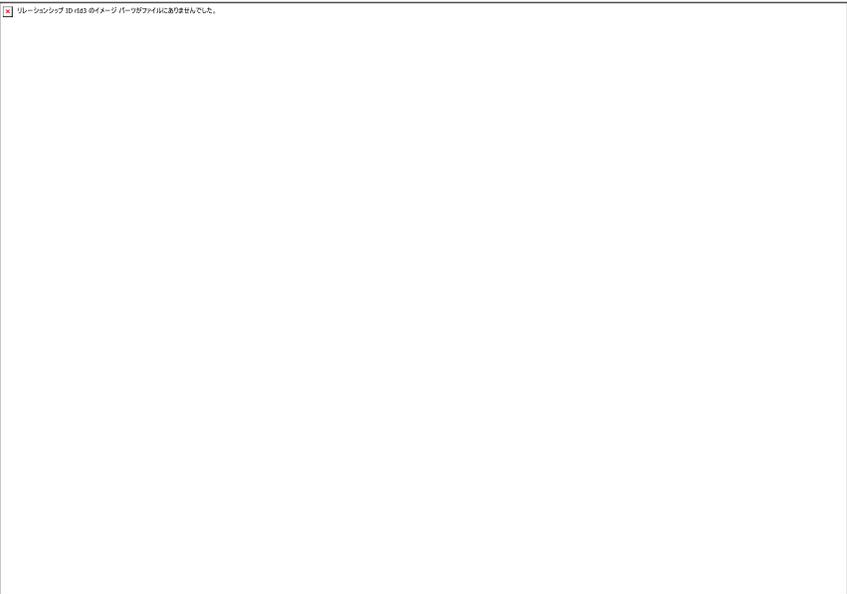
暑い空気を家の中に入れることは意味がありますか？

風通しの確保に適した日、時間帯、気象条件は？

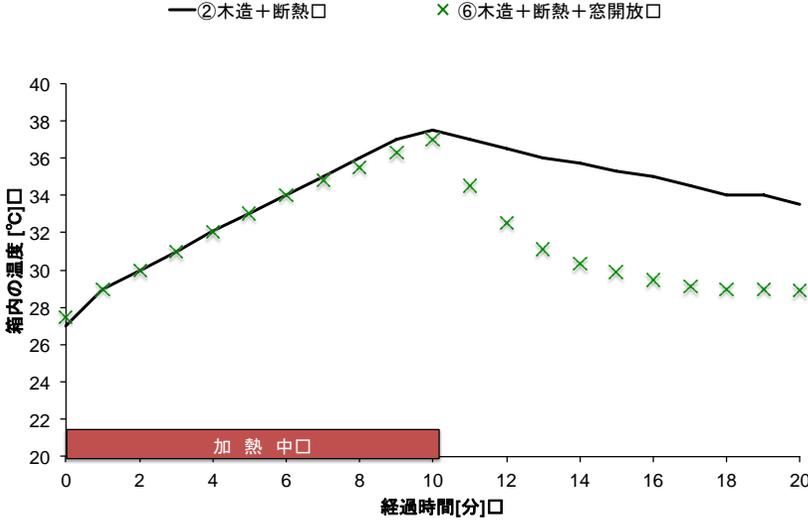
体温、皮膚温と外気温度、エアコン設定温度等との関係を頭に入れて考えてみて下さい。



# 窓を開ける効果（昨年の実験との比較）



(1) 今年度(2016/07/06)



(2) 昨年度(2015/07/02)

